



4 / 1

令和7(2025)年

No.1576

毎月1・15日発行

Koganei City News

市報

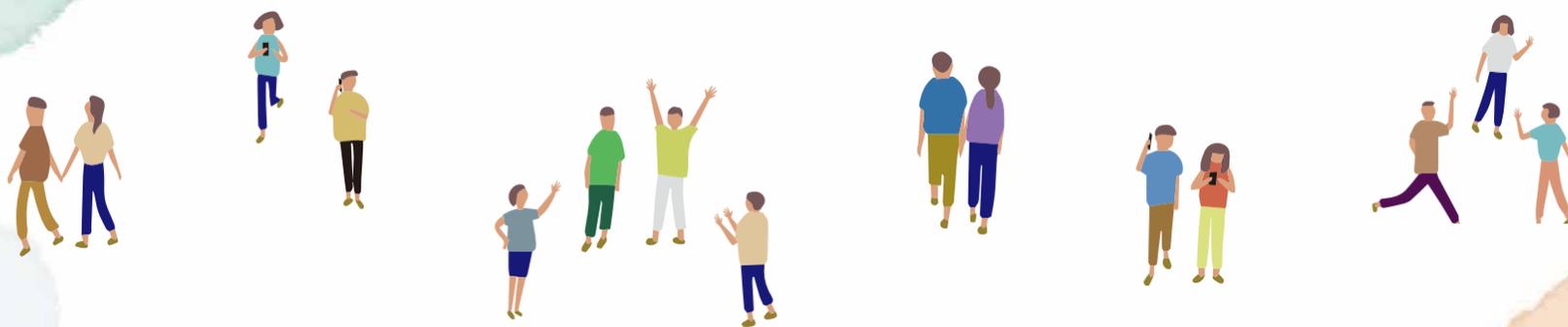
こがねい

小金井市
イメージキャラクター
こきんちゃん



令和7年度 施政方針

みんなで作ろう。
いろいろが、彩るまち



4つの重要課題の解決に取り組むとともに、市民参加・協働と地域資源を活用しつつ
多様性を尊重し合う、あらゆる世代のすべての市民が
暮らしやすいまちづくりをめざします

令和7年第1回市議会定例会において白井亨市長が、施政方針演説を行い、令和7年度を迎えるにあたっての決意を表明しました。

全文は市ホームページをご覧ください。

企画政策課企画政策係 (☎042-387-9800)



市政運営の重要視点

◆気候危機へ今後のさらなる対策の検討

2050年までにゼロカーボンシティの実現をめざすことから、第2次小金井市地球温暖化対策地域推進計画の温室効果ガス排出削減目標を見直します。また、(仮称)小金井市気候市民会議を開催することで市民の行動変容につなげるなど、さらなる環境啓発と意識の醸成を図ります。

◆今後の市政・まちづくりの根幹となる各種計画策定

市の最上位計画となる第5次基本構想・後期基本計画を始め、(仮称)小金井市行財政改革2030、(仮称)第7次男女共同参画行動計画、公共施設の在り方・再編方針、産業振興プラン、明日の小金井教育プラン、第5次生涯学習推進計画等を着実に策定してまいります。

◆「みんなで作るまち」実現のための参加と協働の取り組みおよび検討

「みんなで作るまち」の実現に向け、引き続き市民参加と協働を推進していきます。市民参加については、若者等サイレント層の市民参加の促進に向け、研究・検討に努めます。市民協働については、引き続き、市民提案型と行政提案型の双方の事業を推進し、職員・市民ともに協働で市政運営に関わる意識醸成につなげます。また、市民協働支援センターは、委託先の社会福祉協議会や庁内関係各課と調整を進めるほか、市民協働支援センター再検討委員会を設置し、開設に向けた検討と準備を開始します。